

日刊 北國新聞（2023年3月30日付 29面掲載）

【中央設計技術研究所 郷土資料館運営企業が市長に決意】

## 郷土資料館運営 企業が市長に決意

野々市

野々市市が旧北國街道の  
にぎわい創出へ、市郷土資  
料館の管理運営を任せる中  
央設計技術研究所（金沢市）  
の西原秀幸社長が29日、市  
役所に粟貴章市長を訪ね、  
地域活性化に寄与する決意  
を示した。

4月1日から5年間、施  
設の一部を除いて無償で市  
が貸し付ける。同社はカフ  
ェなどを維持して一部改装  
し、6月2日にリニューアル  
オープンを予定する。軽  
食類の提供や市特産品の販  
売も計画し、野々市の今昔

を人工知能（AI）で体感  
できる設備の導入も検討す  
る。西原社長は「人が集ま  
りやすい施設にしたい」と  
話した。井関好明技術顧問  
が同席した。



郷土資料館の運営に意欲を  
示す西原社長（右）

＝野々市市役所